

交通環境学習（モビリティ・マネジメント教育）メールマガジン



第 17 号 (2015.10.20)

発行：交通環境学習メールマガジン事務局

(公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団)



■目次

1. 交通環境学習に関する寄稿
 「シチズンシップ教育としてのモビリティ・マネジメント教育」
 【京都大学大学院 工学研究科 宮川愛由】
2. 交通環境学習の取組
3. ニュース／トピック
4. イベント、フォーラム、セミナー等の開催案内
5. 特集 ー鉄道やバスの輸送人員ー
6. エコモ財団より
7. その他

1. 交通環境学習に関する寄稿

「シチズンシップ教育としてのモビリティ・マネジメント教育」

【京都大学大学院工学研究科 助教 宮川愛由】

モビリティ・マネジメント教育（以下、MM 教育）とは、個人にも、社会にも望ましい交通行動を自ら選択できる人間の育成を目指した「土木」を題材とした教育実践の一つである。

「教育」と「土木」との接点は一見してわかりにくいかもしれないが、平成 18 年に全文の改正が行われた教育基本法の前文がその手がかりとなる。——（中略）我々は、この理想を実現するため、個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成を期するとともに、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育を推進する。——。これを達成するための教育とはいかなるものか、を考えたとき、土木こそが、極めて重要な教材となり得ると思われる。なぜなら、土木とは、短期的、私的利益ではなく、長期的かつ社会全体、つまり公共の観点から望ましい社会の実現を目指す営みであり、その営みを学び、それに参画することは公共の精神の醸成をもたらすものと考えられるためである。

MM 教育とは、子どもにとって身近な「モビリティ（交通）」を題材として、社会問題に対する気付きを与え、その解決策を知らせ、解決に向けて自らの態度を見直すとともに、家族や社会というに他者に対して能動的な働きかけができる公共人の育成を企図した実践的なプログラムであり、まさに公共の精神を醸成するシチズンシップ教育として、今後、発展が期待される教育実践の一つといえよう。

※本寄稿は、下記 URL からファイルとしてダウンロードいただけます。

http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_mailmagal7.pdf

2. 交通環境学習の取り組み

(1) 交通環境学習開催のお知らせ

■栃木県が公共交通に関する副読本を県内小学校に配布

栃木県は、毎年県内の小学校2年生全員に配布している公共交通に関する副読本「のりもの・のりかたガイド 2015」を作成し、配布。授業の副読本としての活用とともに、子供を対象にしたバス無料乗車券を添付することで、親子そろって公共交通の利用促進を図ることを目的としている。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/h03/town/koukyoukoutsuu/koukyoukoutsuu/1199687173439.html>

■倉敷市内の小学校で「学校モビリティ・マネジメント教室（バス教室）」を開催（倉敷市）
倉敷市では、9月から来年2月にかけて市内計10校で、「学校モビリティ・マネジメント教室（バス教室）」を開催。

<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/3301.htm>

■「親子ワンデイ・トリップ・チャレンジャー」を開催（富士市）

10月24日、富士市は、路線バスやコミュニティバス、電車などの公共交通を乗り継いで目的地を目指す、親子で一緒に楽しめるゲーム型の公共交通体験イベント「親子ワンデイ・トリップ・チャレンジャー」を開催。公共交通を知ってもらい、関心を持ってもらうことを目的に、平成16年度から継続的に実施。

<http://www.city.fuji.shizuoka.jp/machi/cl304/fmervo000000a6pw.html>

■筑豊電気鉄道が「うごく電車楽校」開催（北九州市）

11月14日、15日の2日間、筑豊電気鉄道は北九州市と共同で、楠橋車庫において鉄道の日になんだ「うごく電車楽校」を開催。小学3～6年生を対象に、電車の運転体験や、環境に優しい公共交通の授業、エコ交通クイズ大会などを実施。（事前応募制）

http://www.chikutetsu.co.jp/data/topics/101_150925ugokudensya_gakkou.pdf

(2) 交通環境学習開催報告

■さいたま市立三橋小学校で学校MMを実施（さいたま市）

さいたま市は、「さいたま市総合都市交通体系マスタープラン基本計画」に掲げる「自動車に過度に依存しない交通体系の実現」を目指し、9月11日、埼玉市立三橋小学校の5年生全クラスを対象に学校MMを実施。公共交通に関する授業やバスの乗車体験、アンケート調査を行った。

<http://www.city.saitama.jp/006/014/008/003/004/006/p038419.html>

■安来市立南小学校で「バスの安全教室」を開催（安来市）

7月15日、安来市は、安来市立南小学校のバス通学児童1～6年生22名を対象に「バスの安全教室」を開催。バスに関するクイズや乗車中のマナー、バスを降りた後の安全確保などについて学んだ。

http://www.city.yasugi.shimane.jp/busyo/shiminseikatsu/shiminsankaku/yellow_bus/0001.html

■「バスの乗り方教室」を開催

（東北）

7月8日、東北運輸局は、弘前市と弘南バス株式会社の協力のもと、弘前市立北小学校の4年生39名を対象に、「バスの乗り方教室」を開催。「地球温暖化」と「バスの乗り方」の説明後、バス営業所まで路線バス車両に乗車して乗り方などの理解を深め、バスに親しんでもらうことで、環境にやさしい公共交通であるバス利用の大切さを考える機会を提供。

<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/kk/kk-ecoclass-2015-hirosakil.pdf>

7月9日、弘前市立小沢小学校の4年生47名を対象に、弘前市と弘南バス株式会社の協力のもと、「バスの乗り方教室」を開催。「地球温暖化」と「バスの乗り方」の説明後、バス営業所まで路線バス車両に乗車して乗り方などの理解を深め、バスに親しんでもらうことで、環境にやさしい公共交通であるバス利用の大切さを考える機会とを提供。

<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/kk/kk-ecoclass-2015-hirosaki2.pdf>

（関東）

9月16日、日立市立大みか小学校の2年生とあおぞら1・2・3組で、日立電鉄と日立市により「バスの乗り方教室」を開催。

<http://www.city.hitachi.lg.jp/oomika-e/006/p046346.html>

7月27日、西東京バスの檜原営業所で、八王子市立唐松学童保育所の児童を対象にした「バスの乗り方教室」を開催。

<http://www.nisitokyobus.co.jp/nishichun/work.html>

9月18日、西東京バスの檜原営業所で、八王子市立柚木小学校2年生を対象にした「バスの乗り方教室」を開催。

<http://www.nisitokyobus.co.jp/nishichun/work.html>

9月29日、西東京バスの恩方営業所で、八王子市立館小学校1・2年生を対象とした「バスの乗り方教室」を開催。

<http://www.nisitokyobus.co.jp/nishichun/work.html>

(中部)

7月13日、岐阜バスは、若葉第一幼稚園(岐阜市)で「バスの乗り方教室」を開催。園児たちは、バスを待つ際、乗降をする際、車内でのルールやマナーを学んだ。

<http://www.gifubus.co.jp/info/post186/>

8月31日、小山町立北郷小学校の2年生を対象に「バスの乗り方教室」を開催。バスで御殿場駅まで行き、その後電車で楽寿園に向かった。

<http://www.fuji-oyama.jp/cgi-bin/schoolhp/04kitag/index.cgi?page=20>

9月13日、相模原市立青少年学習センターで開催された「yフェスティバル」において、相模神奈交バスと相模原市が連携して、「バスの乗り方教室」を開催。

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/dbps_data/_material/_files/000/000/032/180/20150914_01.pdf

■「バス体験教室」を開催

日高市は、ひ・まわり探検隊事業の一環として、小学生を対象とした「バス体験教室」を開催。8月19日は、国際興業株式会社の協力のもと高麗公民館で開催し、小学生26名が参加。8月20日は、イーグルバス株式会社の協力のもと川越営業所で開催し、小学生29名が参加した。

<http://www.city.hidaka.lg.jp/6,29731,57,285.html>

8月8日、豊鉄バスは、「バスの体験教室」を実施。豊川市70名、田原市37名が参加し、各市役所から会場の豊橋営業所まで路線バスに乗車して移動した。移動中の車内ではバスの乗り方の勉強やクイズを行い、会場では洗車機体験、点呼業務体験、整備工場見学を行った。

<http://www.toyotetsu.jp/news/>

■こども環境教室「再生可能エネルギー見学バスツアー」を開催(会津若松市)

8月4日、7日の2日間、会津若松市は小学4年生～6年生の親子を対象にした「再生可能エネルギー見学バスツアー」を開催。8月5日は「市内の発電所ぐるっとコース」、8月7日「BDFについても学んじょうコース」と題して、BDF燃料で走るバスで、再生可能エネルギー施設を見学。

<http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2007081500854/>

■「交通エコロジー教室」を開催

7月7日、北海道運輸局が、室蘭市立知利別小学校の5年生（53名）を対象に「交通エコロジー教室」を開催。地球温暖化と運輸の関係についての講義、実験による地球温暖化の説明、カードゲーム、電気自動車模擬充電体験、ハイブリッドバスの乗車体験を行った。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kankyou/ecokyou/>

8月28日、室蘭市立本輪西小学校の5年生の総合学習で、北海道運輸局と室蘭市による「交通エコロジー教室」を開催。「『地球温暖化』と運輸(自動車)や暮らしとの関係について知っておこう!」では二酸化炭素の影響をはかる実験やカードゲームを通して地球温暖化について学んだ。また、電気自動車やハイブリッドバスの工夫や特徴を体験。

http://www2.muroran.iburi.ed.jp/~motowanishi/index.php?mode=res_view&no=1002

9月17日、九州運輸局が、太宰府市立大宰府西小学校の5年生（3クラス 118名）を対象に「交通エコロジー教室」を開催。福岡大学の浅野直人名誉教授による『バスや電車に乗って地球の温暖化をふせごう』と題した講義と、学校に持ち込んだ電気自動車の説明と見学を実施。

<https://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/2015-0911-kankyobutsuryu.htm>

■バス教室の開催（糸魚川市）

糸魚川市と糸魚川バス株式会社がコラボして、バスの利用促進を図るため、バスに触れて・学んで・身近に感じてもらえるよう『バス教室』を開催。平成27年度は、6月末までに西海小学校など4校で開催し、81名の児童が参加した。

<http://www.city.itoigawa.lg.jp/dd.aspx?itemid=17455>

■「交通安全・省エネトラック授業」を開催（四国運輸局）

9月9日、丸亀市立栗熊小学校の全校生132名を対象に、「交通安全・省エネトラック授業」を実施。（

<http://wwwtb.mlit.go.jp/shikoku/newsrelease/2015/20150907press-2.pdf>

9月15日、観音寺市立豊田小学校の全校生134名を対象に、「交通安全・省エネトラック授業」を実施。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/shikoku/newsrelease/2015/20150907press-2.pdf>

■「エコカーってなに? ～見てみよう!作ってみよう!エコカー～」を開催（堺市）

8月20日、堺市は、小学3～6年生とその保護者を対象に「エコカーってなに？ ～見てみよう！作ってみよう！エコカー～」を開催。天候により「エコカー見学」が中止になる中、「ハイブリッドカー工作」を行った。

http://www.sakai-ecodai.jp/report_lecture.php?eid=00080

3. ニュース／トピック

(1) 刊行物案内

■ 『『モビリティをマネジメントする』コミュニケーションによる交通戦略』を刊行
MMの考え方や始め方、進め方、そしてその手法をとりまとめたMMの入門書となる『『モビリティをマネジメントする』コミュニケーションによる交通戦略』（藤井聡、谷口綾子、松村暢彦 編著）が学芸出版社より刊行。

(2) その他

■ 小学生対象「バス・でんしゃパスポート」（高知県）

高知県は、公共交通に慣れ親しんでもらうことを目的として、小学生に限り、高知県内ほぼすべての路線バス及び路面電車の運賃が半額になる「土・日・祝限定！バス・でんしゃパスポート」事業を実施。有効期間は平成 28 年 6 月 30 日まで。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/121101/bus-densha-passport.html>

■ 海津市キッズパスポート

海津市は、養老鉄道の市内区間と海津市コミュニティバスの全路線が 1 年間乗り降り自由となる「キッズパスポート（子ども向け定期券）」を今年度も販売中。小中学生が対象で、利用期間は平成 28 年 3 月 31 日まで。

<http://www.city.kaizu.lg.jp/life-guide/child-rearing/schools/kidspass.html>

■ バス・エコファミリー（京都府）

親子でバスに親しんでもらうことで、公共交通や環境問題について話し合うきっかけを作り、公共交通への関心を高め、バス利用が促進されることを目的として、京都府が主体となり、「バス・エコファミリー」事業を実施。

<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/suisin/basueko.html>

4. イベント、フォーラム、セミナー等の開催案内※並び順は、開催日順で

●くらしの足をみんなで考える全国フォーラム 2015

日程：2015年10月24日（土）・25日（日）

場所：東洋大学白山キャンパス 1号館ほか（東京都文京区）

主催：くらしの足をみんなで考える全国フォーラム実行委員会

<http://zenkokuforum.jimdo.com/>

●2015市電・市バスゆーゆーフェスタ

日時：2015年10月24日（土）10:00～15:00

場所：鹿児島市交通局及び上荒田の杜公園

主催：鹿児島市交通局

<http://www.kotsu-city-kagoshima.jp/topics/10369/>

●路線バス利用促進福岡県内一斉キャンペーン バスに乗ろう！！

日程：平成27年10月31日（土）まで

主催：福岡県

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/rosenbus-campaign.html>

●第29回 EST 創発セミナー〔北海道〕（札幌）

日時：平成27年10月26日（月）13:30～16:45

場所：アスティ 45 ACU12階 中研修室 1206（札幌市中央区）

主催：北海道運輸局、EST普及推進委員会、エコモ財団

<http://www.estfukyu.jp/sohatsu39.html>

●地下鉄まるごと どうぶつスタンプラリー

日程：平成27年11月1日（日）まで

場所：大阪市交通局

http://www.kotsu.city.osaka.lg.jp/general/announce/w_new_info/w_new/list_h26_all/20150325_animalstamp.html

●エコプロダクツ 2015（第17回）

日時：1日目 2015年12月10日（木）10:00～18:00

2日目 2015年12月11日（金）10:00～18:00

3日目 2015年12月12日（土）10:00～17:00

場所：東京ビッグサイト 東ホール（東京都江東区）

主催：一般社団法人産業環境管理協会、日本経済新聞社

<http://eco-pro.com/2015/>

5. 特集　－鉄道やバスの輸送人員－

各運輸局で、月別の鉄道やバスの輸送人員や自動車の登録台数が公表されています。

北海道

<http://wwwtb.mlit.go.jp/hokkaido/kakusyu/toukei/unnyunougoki/>

東北

<http://wwwtb.mlit.go.jp/tohoku/ks/ks-sub11.html>

北信越

<http://wwwtb.mlit.go.jp/hokushin/hrt54/transportation/h27/index.html>

関東

https://wwwtb.mlit.go.jp/kanto/koutuu_seisaku/yusou_doukou/index.html

中部

<https://wwwtb.mlit.go.jp/chubu/kisya015/kousei20150827-2.pdf>

近畿

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kinki/kansai/kinki/mokuji1.htm>

中国

<https://wwwtb.mlit.go.jp/chugoku/kousei/chugoku.html>

四国

<https://wwwtb.mlit.go.jp/shikoku/bunya/toukei/>

九州

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/body.htm>

沖縄

http://www.ogb.go.jp/unyu/unyu_youran.html

